

入札説明書

県立川西緑台高等学校 県立学校教育環境向上事業（個人ロッカー等整備）に係る下足箱ロッカー購入に係る一般競争入札（以下「入札」という。）の実施については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 入札に付する事項

（1）件名及び数量

県立川西緑台高等学校 県立学校教育環境向上事業（個人ロッカー等整備）に係る下足箱ロッカー購入に伴う別紙仕様書のとおり

（2）調達物品の規格、品質、性能等

県立川西緑台高等学校 県立学校教育環境向上事業（個人ロッカー等整備）に係る下足箱ロッカー購入に伴う別紙仕様書のとおり

（3）納入期限

令和8年2月18日（水）

（4）納入場所

仕様書のとおり

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件をすべて満たしていることについて、契約担当者による確認を受けた者であること。

（1）物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下「名簿」という。）に登録されているものであること。

（2）地方自治法施工令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

（3）県の指名停止基準に基づく指名停止（以下「指名停止」という。）を、一般競争入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）の提出期限日及び当該調達の開札の日において受けていない者であること。

（4）会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされてい

ない者であること。

3 入札参加の申込

(1) 提出場所

〒666-0115

兵庫県川西市向陽台1丁目8番地

兵庫県立川西緑台高等学校 事務室 大川

電話(072)793-0361 FAX(072)793-0520

(2) 参加申込の期間

令和7年12月23日(火)から令和8年1月8日(木)まで(土、日、祝日を除く。)

午前9時から午後4時まで

(3) 提出書類

- ① 申込書を作成のうえ持参の場合は、上記(2)の期間中に上記(1)へ提出すること。郵送(書留郵便に限る。)又は民間事業者による信書の送達に関する法律(平成14年法律第99号)第2条第6項に規定する一般信書便事業者もしくは同条第9条に規定する特定信書便事業者による同条第2項による信書便(以下「郵送等」という。)による場合は、申込書類を封筒に入れて密封の上、封皮に「入札参加申込」と表記の上、宛名及び入札物件等を記入し、令和8年1月15日(木)午後4時までに上記(1)の場所に必着すること。
- ② 前記2(1)の事実を確認するため、県が名簿登録時に送付した「物品関係入札参加資格審査結果通知書」の写し(または、審査窓口の受付印の押印された申請書の写しでもよい)を申込書に添付すること。

(4) 入札参加資格の確認

- ① 入札に参加できる者の確認基準日は、上記(2)の最終日とする。
- ② 入札参加資格の有無については、提出のあった申込及び関係書類に基づいて確認し、その結果を令和8年1月9日(金)午後5時までに一般競争入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書に記載されたメールアドレスに(一般競争入札参加資格確認通知書)により通知する。

(5) その他

- ① 申込書、関係書類の作成及び提出に係る費用は、申込書の負担とする。
- ② 提出された申込書及び関係書類は、入札参加資格の確認以外には、申込者に無断で使用しない。
- ③ 提出された申込書及び関係書類は、返却しない。

- ④ 申込書の提出期限日の翌日以降は、申込書及び関係書類の差し替え又は再提出は認めない。

4 同等品協議及び仕様書等に関する質問

(1) 別途仕様書1で示した例示品以外の製品（同等品）の納入を希望する場合は、別紙「仕様確認申込書」を作成し、仕様書との適合性について、次により必ず同等品協議を行うこと。また、仕様書等交付書類に関して質問がある場合は、次により質問書（様式は任意。）を提出すること。

① 受付期間

持参の場合は、令和7年12月23日(火)から令和8年1月8日(木)まで
(土、日、祝日を除く。)午前9時から午後4時まで

② 受付場所

〒666-0115

兵庫県川西市向陽台1丁目8番地

兵庫県立川西緑台高等学校 事務室 大川

電話(072)793-0361 FAX(072)793-0520

③ 提出書類

ア 同等品協議

- ・仕様確認申込書
- ・仕様を満たしていることを確認できるカタログ等

イ 質問

- ・様式は任意

④ 提出方法

- ・持参又はFAXにより提出すること。

⑤ 確認の結果及び質問の回答

ア 同等品協議については、令和8年1月8日(木)午後4時までに、質問に
対しては令和8年1月9日(金)午後5時までに入札者に通知する。

イ 入札者は開札日の前日までの間において、契約担当者から上記③の提出
書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

ウ 入札者は、上記⑤により承認された物品で入札すること。

5 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

6 契約条項を示す場所及び日時

兵庫県立川西緑台高等学校 事務室

令和7年12月23日(火)から令和8年1月8日(木)まで(土、日、休日を除く。)

午前9時から午後4時まで

7 入札・開札の場所及び日時

(1) 場所 兵庫県立川西緑台高等学校

(2) 日時 令和8年1月16日(金) 午前10時00分

(3) 前記3(4)②の一般競争入札参加資格確認通知書の写しを同日持参すること。ただし、郵送等による入札の場合は、入札書を入れた封筒に一般競争入札参加資格確認通知書の写しを同封すること。

8 入札書の提出方法

入札者は参加申込書の代表者名欄の記入した者または権限行使するものとして届け出た者が作成し、入札日時に入札箱に投入するとともに入札額の品目別内訳書も提出すること。ただし、郵送等による場合は、入札書及び入札額の品目別内訳書を封筒に入れて密封の上、その封皮に「入札書」と表記のうえ、宛名及び入札物件等を記入し、令和8年1月15日(木) 午後4時までに前記3(1)の場所に必着すること。

9 入札書の作成方法

(1) 入札書は日本語で記載し、金額については日本国通貨とし、アラビア数字で表示すること。

(2) 入札書は所定の別紙様式によること。

(3) 入札書の記載に当たっては、次の点に留意すること。

- ① 件名は、前記1(1)に示した件名とする。
- ② 年月日は、入札書の提出日とする。
- ③ 入札者の氏名は、法人にあっては法人の名称又は商号及び代表者の氏名とする。
- ④ 代理人が入札する場合は、入札者の氏名並びに当該代理人の氏名があること。

(4) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）そもって落札価格とする

ので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。万一誤って記載したときは、新しい入札書を使用すること。

(5) 入札執行回数は、2回を限度とする。

(6) 一度提出した入札書は、これを書換え、引換え又は撤回することはできない。

10 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

契約希望金額（入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額）の100分の5以上の額を、令和8年1月15日（木）正午までに納付しなければならない。ただし、次の場合は入札保証金の納付を免除する。

- ① 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その保険証書を入札保証金に代えて提出するとき、保険期間は本件入札の参加申込後で、令和8年1月15日（木）以前の任意の日を開始日とし、令和8年1月23日（金）以降の任意の日を終了日とすること。入札保証保険証書の保険金額が、契約希望金額（入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額）の100分の5未満であるときは、当該入札は無効となるので注意すること。
- ② 国（公社・公団を含む。）、地方公共団体等との間における契約の締結及び履行の実績、経営の規模及び状況その他の状況から、そのものがその契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき。

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納付しなければならない。ただし、保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結しその保険証書を契約保証金に代えて提出する場合、「契約書（契約保証金の免除についての誓約書）」を提出する場合、契約金額が200万円以下の場合等は、契約保証金を免除する。

11 開札

開札は、入札執行後直ちに、入札者又はその代理人を立ち会わせて行い、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない職員を立ち会わせて行う。

1 2 無効とする入札

(1) 前記2の入札参加資格がない者のした入札、申込又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件違反した入札は、無効とする。

(2) 入札参加資格のあることを確認された者であっても、入札時点において資格制限期間中にある者、指名停止中である者等前記2に掲げる入札参加資格のない者のした入札は無効とする。

(3) 無効の入札を行った者を落札者としていた場合は、その落札決定を取り消す。

1 3 落札者の決定方法

(1) 前記1の物品を納入できると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）第85条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。なお、落札者の決定は、総額で決定する。

(注) 予定価格には次の費用を含む。

- ① 入札物品の監督及び検査を受けるために要する費用
- ② 入札物品の納入に伴う包装、梱包及び輸送に要する費用
- ③ 入札物品にかかる関税及びその他輸入課徴金の経費

(2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上ある場合は、くじによって落札者を決定することとし、落札者となるべき同価の入札をした者は、くじを引くことを辞退することはできない。なお、入札書を郵送した者にあっては、立会人がくじを引くこととする。

(3) 予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、直ちに再度の入札をする。

(4) 再度の入札をしても落札者がないとき又は落札者が契約を結ばないときは、随意契約による。

1 4 入札に関する条件

(1) 入札は、所定の日時及び場所に持参、郵送すること。

(2) 所定の額の入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）が所定の日時までに納付・提供されること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険

証書を提出する場合は、保険期間が令和8年1月23日（金）までであること。

（3）入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。

（4）同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。

（5）連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

（6）入札書に入札金額、入札者の氏名があり、入札内容が分明であること。なお、代理人が入札をする場合は、入札書に代理人の記名を除く）。

（7）代理人が入札をする場合は、入札開始まで入札執行者に届出すること。

（8）入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。

（9）再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。

- ① 初度の入札に参加して有効な入札をした者
- ② 初度の入札において、（1）から（8）までの条件に違反し無効となった入札者のうち、（1）、（4）又は（5）に違反して無効となったもの以外の者

（10）入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加えた額が200万円を超える場合において、落札者となったときは、自らが暴力団等でないこと及び労働条件等についての誓約書を提出すること。

15 入札の中止等及びこれによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない理由により入札の執行を行うことができないときは、これを中止する。また、入札参加者の連合の疑い、不正不穏行動をなす等により入札を公正に執行できないと認められるとき、又は競争の実益がないと認められるときは、入札を取り消すことがある。これらの場合における損害は、入札者の負担とする。

16 契約書の作成

（1）落札者は、契約担当者から交付された契約書に記名押印し、落札決定の日から7日以内に提出できない場合は、契約担当者の承認を得ること。

（2）（1）の期間内に契約書を提出しないときは、落札はその効力を失うこと。

なる。

(3) 契約書は2通作成し、双方各1通保有する。

(4) 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。ただし、契約書用紙は交付する。

(5) 落札決定後、契約締結までの間に落札した者が入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は、契約を締結しない。

1 7 監督及び検査

監督及び検査は、契約条項の定めるところにより行う。なお、検査の実施場所は、指定する日本国内の場所とする。

1 8 その他注意事項

(1) 申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者は、県の指名停止基準により指名停止される。

(2) 入札参加者は、刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り、いやしくも県民の信頼を失うことのないように努めること。

1 9 調達事務担当部局

〒666-0015

兵庫県川西市向陽台1丁目8番地

兵庫県立川西緑台高等学校 事務室 大川

電話(072)793-0361 FAX(072)793-0520